

## 学校教育目標

人や自然に進んでかかわり、自ら学びを高め、心豊かにたくましく生きていく力を育てます。～自己教育力とコミュニケーション力の育成～

- ① ほん 本物に触れ、豊かな感性・心を育てます。(徳・知・公)
- ② ち 地域やなかまとのかかわりを大切にします。(公・開)
- ③ よ よく考え、自ら学びを高めていく力を育てます。(知・開)
- ④ う 運動に親しみ、自らの体や心の健康に関心をもち、  
自他の生命を大切にします。(体・徳)

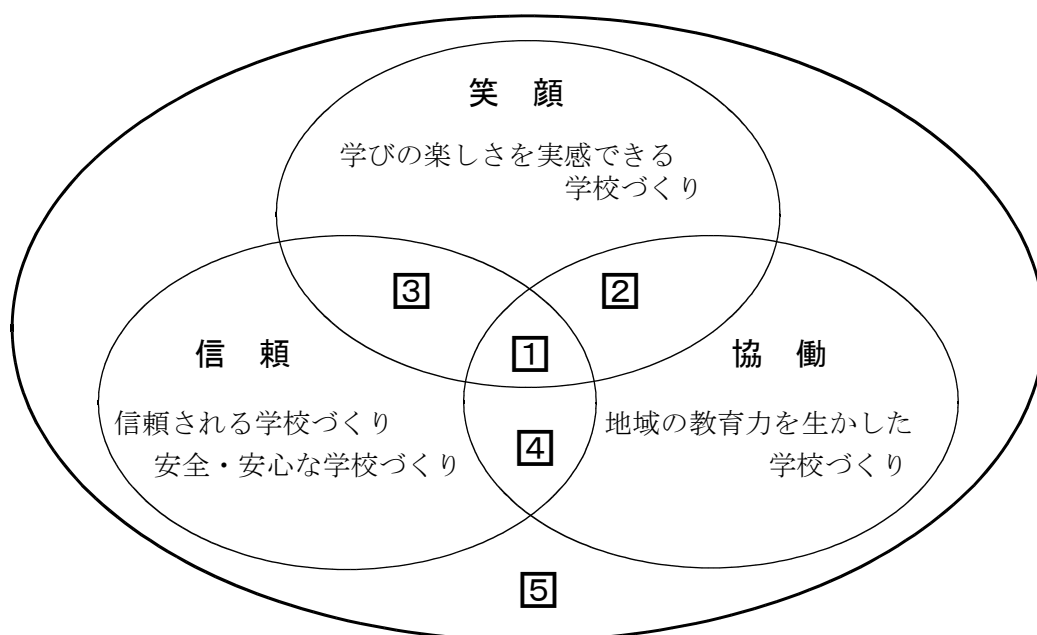
横浜教育ビジョンに示された”横浜の子ども”

- 知 (幅広い知識と教養) 徳 (豊かな情操と道徳心) 体 (健やかな体)
- 公 (公共心と社会参画意識) 開 (国際社会に寄与する開かれた心)

## 学校経営の方針

「横浜市教育振興基本計画」を踏まえ、全教職員がベクトルを合わせ「チーム本町」で、本校の学校教育目標の具現化を図る。

家庭、地域との連携を図り「地域に開かれた、魅力ある学校づくり」を目指して、「笑顔・信頼・協働」をコンセプトに本年度の経営方針を次のように定め、その積極的な推進に努める。



## **① 活気あふれる学校組織の確立と運営**

- 学校の特色を生かした機能的な校内組織に基づき、全教職員が創意工夫と組織的な協力(チーム本町)によって、積極的な学校・学年・学級経営の活性化に努める。
- 学校教育活動及び学校経営について適切な学校評価を行い、その充実・改善に努める。
- 子どもが安心して安全な学校生活を送れるように、全教職員の危機管理意識の向上と機能的な危機管理に努める。
- 保護者や地域への理解や信頼を得るために、学校からの積極的な情報発信に努める。

## **② 「横浜版学習指導要領」に基づく特色あるカリキュラムの運営・改善**

- 基礎・基本の確実な定着を図る「わかる授業」の創造に努める。
- 全ての教育活動を通して、だれもが安心して豊かに学校生活を送れるよう、人権を尊重した教育と子どもの人格の基盤となる道徳教育の推進に努める。
- 人や自然とのかかわりを大切にし、満足感・成就感が得られる教育活動の実践に努める。
- 地域の教育力(人、もの、事など)を生かし、本物との触れ合いの場を大切にした教育活動の実践に努める。
- 吉田中学校区小中一貫ブロックでの9年間の学びの連続性を大切にしたカリキュラムの運営・改善に努める。

## **③ 児童支援専任を核とした組織的な児童指導の推進**

- 目の前の子ども一人ひとりとしっかり向き合い、子ども理解を軸とした指導・支援に努める。
- 子どものよさをとらえ、子どもの自尊感情を引き出し高める指導に努める。
- あいさつ、礼儀を大切にし、規範意識を高める指導に努める。
- 幼・保・中や関係機関との連携を図った児童指導に努める。

## **④ 子どもの安全確保とその指導の充実**

- 防犯・防災に対する子どもの意識の高揚と避難訓練の徹底に努める。
- 登下校の安全確保と安全指導の充実に努める。
- 校舎内外の施設・設備についての定期的な安全点検の実施に努める。
- 校外学習について綿密な事前調査や実施計画の立案に努める。

## **⑤ 教職員の研修の充実と資質・能力の向上**

- 参観授業や校内外の研修の充実に努めるとともに、積極的な研修を通して自己研鑽に励み、教師力の向上に努める。
- T.T・少人数指導、高学年での教科担任制を進め、指導内容・指導方法の工夫・改善を図り授業力の向上に努める。